

Q

学校給食費徴収業務を私会計から公会計化に

A

文科省がガイドライン策定予定であり今後検討する

三田部 恒明



文科省は主に学校が行っている給食費の徴収業務を自治体に移行させる方針である。教員の業務を減らす狙いがあり、市としての対応は。学校給食費は自治体が自らの業務として徴収・管理の責任を負うのが望ましいとされ、年度中にガイドラインが文科省より示される予定であり、今後検討していく。

―西日本豪雨災害からの教訓―

西日本豪雨は厳しい大災害となった。気象は全く変わったと覚悟する時にきている。教訓としてタイムラインとマイタイムラインへ本格的に進まなければならないと考えるが、タイムラインの作成は荒川、利根川などの国管理河川は作成済み。県管理河川や中小河川は現在作成に向け調査・研究している。マイタイムライン作成は市民の災害への意識が高まり、災害時の適切な行動に役立つものと認識しており、調査・研究し、洪水時の対策としていく。

―容器包装プラスチック資源化―

プラスチック製容器分別収集についてはゴミ減量化施策として大里広域市町で研究し、組合作業部会、課長会議等で検討の事。現状は。

容器包装プラスチック等のごみの減量化・再資源化は重要だと考えている。引き続き、分別方法、収集運搬方法や経費等を勘案し、広域処理のスケールメリットを生かし、大里組合にて調整・協議を行っていく。

タイムライン（防災行動計画）

非難の発令や仕方を5日前、3日前、24時間前、6時間前等と区切り、役所・警察・消防・学校・病院・老人ホーム等の福祉施設、鉄道、バス等の交通施設など、関係者が動くことを決めておくもの。

マイタイムライン

自分の住んでいる所はどういう所か、水に弱いのか、火災に弱いのか、その弱点を知って、自らの災害時の行動を事前に決めて、そして実際に動くこと。

Q

公民館等の建設敷地、他の場所とした理由が乏しい

A

浸水想定から住民の安心・安全を考えた

田島 信吉



り影響は及ぼさないと考える。

―他の場所と諸計画の整合を聞く―

新公民館等の建設には、特別債の充当をはじめ諸計画がある。他の場所では全体地域のコンセンサスはじめ農地等であれば諸手続きだけで数年間かかる。計画期間中の実現は不可能ではないか。検討内容を聞く。新たな候補地の検討をしている。地域の皆様のご協力がいただけたら、早急に建設を進めたいと考えている。



川本総合支所

―防災上の支所移転は不安を招く―

防災上の理由を掲げて、コンサル提案の浸水対策にも取り組まず支所等の移転することは、周辺住民に不安を与えるとともに、地域環境に悪影響を与える行為ではないか。周辺の皆さんも浸水情報がわか

―水防法の改正は建築を制限するものではないが地域住民の安心、安全を考え、防災拠点としての活用も考慮した。―

総合支所敷地は災害対策基本法の下に定めた避難所立地条件等の基準は満たしていると考えるが、教育委員会は調査委託に際し求めたコンサルタントの浸水対応策は無視している。

―防災上の理由を掲げて、コンサル提案の浸水対策にも取り組まず支所等の移転することは、周辺住民に不安を与えるとともに、地域環境に悪影響を与える行為ではないか。―

周辺の皆さんも浸水情報がわか

Q

入札で千円単位までぴたりと当たる事があるがなぜか

A

正確な積算が行われた結果である

村川 徳浩



深谷市の入札で、最低制限価格ぴたりで落札されることがあるが、それをどう考えるか。

業者が設計書等を熟知し、正確な積算が行われた結果だと考える。

正確な積算が行われた結果ぴたりと一致したなら、入札の時に提出される入札金額見積もり内訳書に記載されている科目などの構成要素もぴたりと一致していなければならぬはずだが、内容を確認したのか。構成要素が必ず一致するものではない。内容までは確認していない。入札監視委員会を設ける考えはないか。

先進事例を研究する。

―ダブルスタンダード（二重規範）ではないか―

想定最大規模の大雨が降った場合、市役所新庁舎は浸水しないのか。浸水する。

「想定最大規模の雨が降ると浸水する」という理由で総合支所は公民館建設に適さないと判断したのに、



ハザードマップ

同じ条件にも関わらず、なぜ新庁舎は建設可能なのか。

市の上位計画や法的な制限、まちづくりへの影響など様々な要素を総合的に検討し判断した。

相反する意見の二団体の双方に配慮し、第3の候補地にするという苦慮の判断をしたのだと思うが、基準に従った判断をしなければ、問題は解決しないのではないか。専門家の調査結果、意見を踏まえ第3の場所が良いと判断した。

Q

榛の森公園整備について今後の構想、計画を聞きたい

A

総合的な整備計画の作成に向けて調査を進めている

角田 義徳



榛沢地区のブロックリー、トゥモロコシは内外ともに認める農産物のブランド化に成功しているが、そのほとんどが県外で販売されている。この場所に農産物直売所を作ることによって、近隣の消費者の手に届くようになることも地元農家の所得向上が狙えると思うがどうか。ブランド野菜の産地であるのは熟知している。農産物直売所の建設も含めて検討していく。

埼玉県と深谷市で協力して整備を行うことは可能か。

県と市とがハード面で連携することは、管理区分などから困難であるが、ソフト面では県や地元団体とも情報共有しながら、維持管理面での活動を通じて連携を図りたい。

―市職員の待遇等について―

職員の評価の方法と処遇反映について聞きたい。

本市の人事評価制度は、人材評価とチーム評価から構成され、人材評価は所属長が評価し、チーム評価



榛沢地区の「榛の森公園」